

500号 昭和62年11月15日発行



表紙は、シシャモ漁最盛期となる11月に船からシシャモを積み下ろしているところです。1カ月という短い期間だけ見られるこの光景は今も変わっていません。

昭和62年に「ギネス白糠ビックリ記録会」が初開催されました。まず名前にビックリなこのイベントは、幅広い年齢層の町民が参加し、約10種目の競技で好記録を目指すものでした。記録会ではイノキに挑戦（ヒンズースクワット）、ガンバレジョイナー（背走50m）など、数々のユニークな競技が行われていました。



**PICK UP 591号** 毎回趣向を凝らした仮装が披露されていた「ライブラリー白糠盆踊り大会」。このときの優勝は、加藤優希さんの「ホタルイカ君」でした。

600号 平成4年1月15日発行



表紙は九合の山にできたスキーランドでソリ遊びをする子どもたちの様子です。同年は、バルセロナオリンピックの柔道60kg級日本代表として出場した、本町出身者初のオリンピック選手である越野忠則さんが銅メダルを獲得した年です。当時、社会福祉センターではパブリックビューイングが行われ、たくさんの町民が応援に駆け付けました。越野さんの帰郷の際には、盛大に凱旋パレードが行われたほか、第1号となる町民栄誉賞が贈られました。



**PICK UP 613号** 恋問館・メイクセンターが待望のオープン。恋問館の外観は「機関車」をモチーフにしているそうです。皆さん、知っていましたか？

700号 平成8年3月15日発行



表紙は町民将棋大会の様子です。9回目となる同大会は、羽生名人ブームの影響で小中学生の出場者数が最高となりました。平成14年に、道内屈指の難コースといわれている「パークゴルフインチャロ」がオープンしました。同コースは、プロゴルファー丸山茂樹さんの父親丸山護さんが設計しました。オープンセレモニーと同時に開催された町民大会では、男子は佐藤博祐さん、女子は原チエさんが優勝し、オープン記念大会に名を刻みました。



**PICK UP 706号** 初当選した棚野町長の初登庁。「町づくりは町民が主役」と第一歩を踏み出しました。また、特集では千葉前町長の思いなどが語られています。